



はじめに

お使いになる前に.....	2
---------------	---

基本操作

パソコンとつなぐ.....	3
取り外す.....	5

フォーマットする

フォーマットする.....	6
パーティションを作り直す.....	8

初心者用

データをコピーする.....	12
----------------	----

ヘルプ&ガイド

困ったときには.....	15
--------------	----

お使いになる前に

本製品は、2台の内蔵ハードディスクとカセットHDDで合計3台のハードディスクを利用できます。内蔵ハードディスクは、未フォーマットのため、パソコンで使用する際は、フォーマットする必要があります。カセットHDDは、NTFSファイルシステムでフォーマットされていますのでそのまま使用できます。

端子	ハードディスク	出荷時フォーマット形式
A端子	内蔵ハードディスク	未フォーマット
B端子	内蔵ハードディスク	未フォーマット
C端子	カセットHDD	NTFSファイルシステムフォーマット

フォーマットが必要な場合

- はじめて本製品をパソコンに接続して使用する場合
- 東芝〈レグザ〉で使用していた本製品を、パソコンで使用する場合
- フォーマット形式を変更したい場合（NTFS形式←→FAT32形式など）

フォーマットについて

フォーマットにはいくつか種類があります。ご利用の環境にあわせてフォーマットをしてください。

●フォーマット形式について

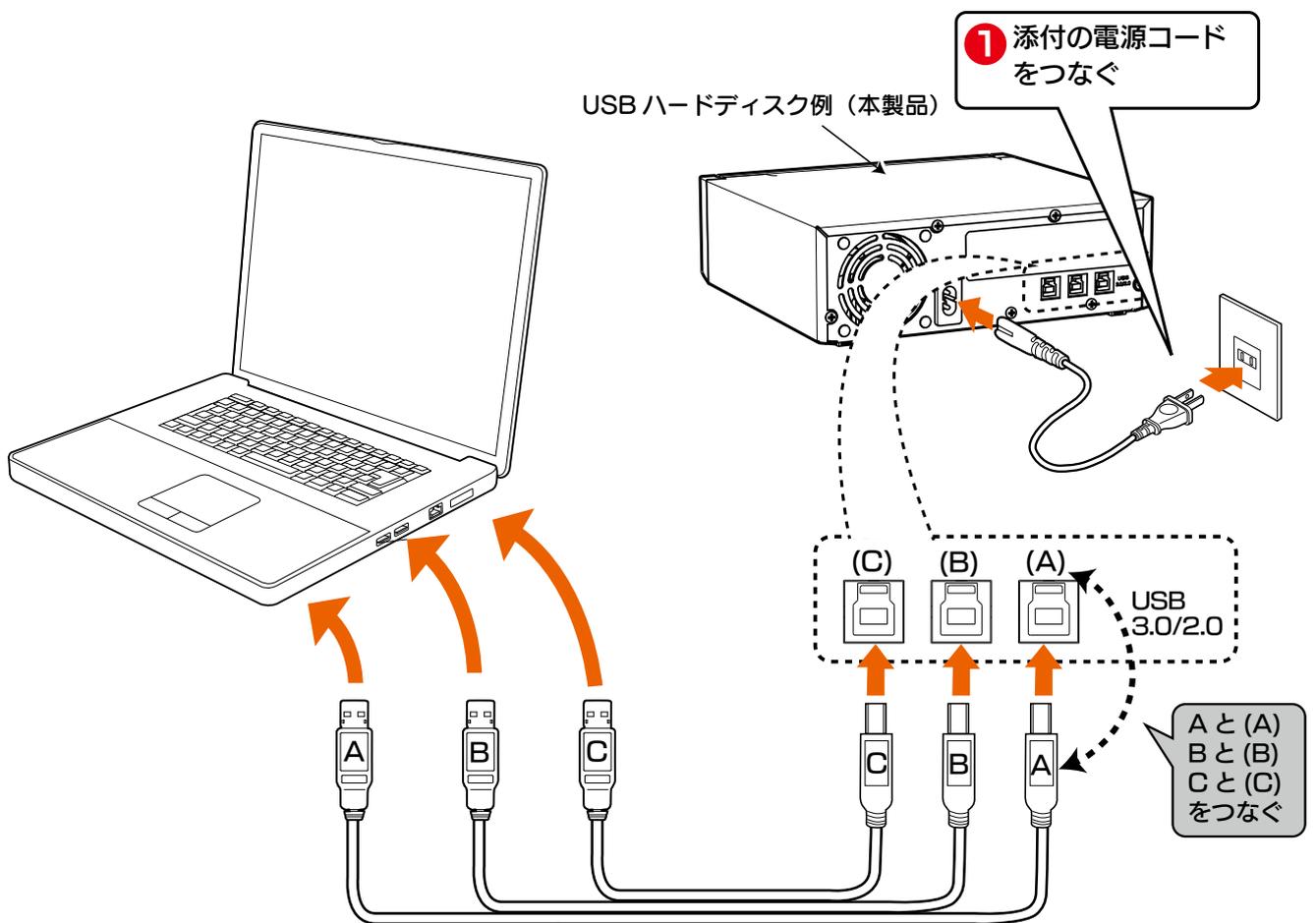
NTFS	Windows用のファイルシステムです。 4GB以上のファイルも保存できます。 Mac OSでは読み込みのみ可能です。（保存はできません。）
FAT32	WindowsとMac OSのどちらでも使用できるファイルシステムですが、4GB以上のファイルを保存することはできません。

パソコンとつなぐ

1 パソコンの電源をオンにします。

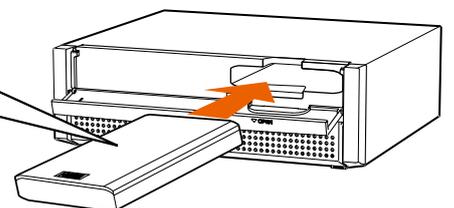
2 パソコンに接続します。

はじめて本製品をパソコンにつなぐ際は、内蔵ハードディスク（端子 A、端子 B）をフォーマットする必要があります。東芝<レグザ>で使用していた本製品を、パソコンで使用する際には、カセット HDD（端子 C）もフォーマットする必要があります。
その際は、1 台ずつパソコンにつないでフォーマットしてください。



2 添付の USB ケーブルでパソコンと本製品をつなぐ
※はじめて本製品をパソコンにつなぐ際は、次ページを参考に、順にフォーマットしてください。

3 カセット HDD をスロットに挿入する
※I-O DATA ロゴが上面になるように挿入してください。
※フィルムは剥がしてから挿入してください。



3 本製品をはじめてパソコンにつないだ場合は、内蔵ハードディスク(端子A、端子B)をフォーマットする必要があります。

※東芝〈レグザ〉で使用していた本製品を、パソコンで使用する際には、カセットHDD(端子C)もフォーマットする必要があります。

内蔵ハードディスク(端子A)をフォーマット

- ①添付のUSBケーブルで本製品の端子Aとパソコンをつなぎます。
- ②フォーマットします。 [フォーマットする\(6ページ\)](#) を参照。
- ③取り外します。 [取り外す\(5ページ\)](#) を参照。

内蔵ハードディスク(端子B)をフォーマット

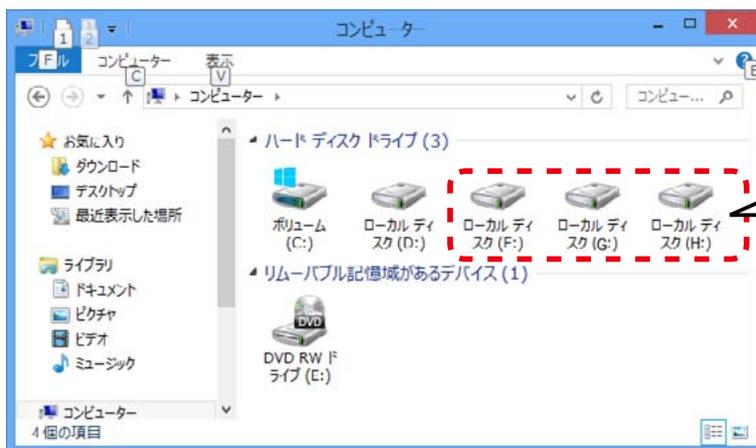
- ④添付のUSBケーブルで本製品の端子Bとパソコンをつなぎます。
- ⑤フォーマットします。 [フォーマットする\(6ページ\)](#) を参照。
- ⑥取り外します。 [取り外す\(5ページ\)](#) を参照。

カセットHDD(端子C)をフォーマット(必要な場合)

- ⑦添付のUSBケーブルで本製品の端子Cとパソコンをつなぎます。
- ⑧フォーマットします。 [フォーマットする\(6ページ\)](#) を参照。

フォーマットが終わりましたら、添付のUSBケーブルで本製品とパソコンをつなぎます。

4 コンピューターのアイコンの追加を確認します。 以下のように、ハードディスクのアイコンが追加されていれば、本製品を使用できます。



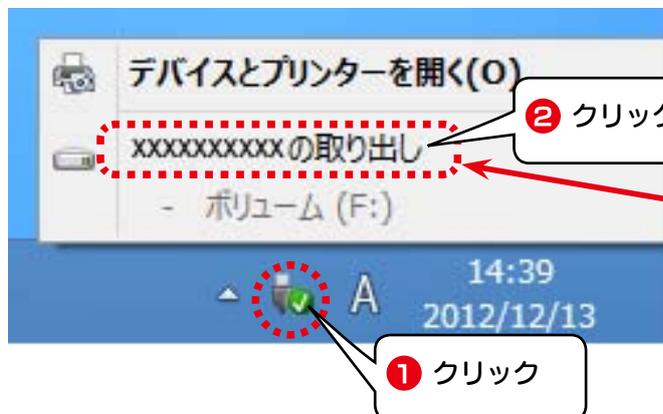
? 本製品のアイコンが表示されない場合

困ったときには [\(15ページ\)](#) の「本製品をパソコンに接続しても認識しない」をご覧ください。

取り外す

ここではパソコン起動中に本製品を取り外す場合の手順を説明します。

- 1 画面右下のタスクトレイのリムーバブルツールをクリックし、本製品の表示をクリックします。

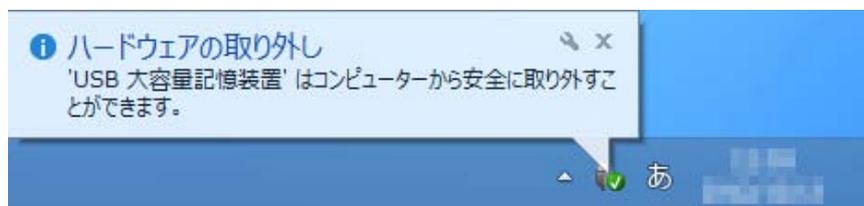


3ポート（端子A, B, C）接続した場合は、3ポート分表示されます。

リムーバブルツールが表示されていない場合



- 2 メッセージを確認します。



- 3 以上の手順を、A、B、Cそれぞれについておこないます。

- 4 本製品を取り外します。
ケーブルはコネクタを持って抜いてください。

フォーマットする

当社提供、「I-O DATA ハードディスクフォーマッタ」をダウンロードして、フォーマットします。
どのようなときにフォーマットが必要かは、[フォーマットが必要な場合（2 ページ）](#)を参照してください。

- (注意) ●フォーマットするとデータはすべて消去されます。
必要なデータがある場合は、先に、別のメディア (CD-R、ハードディスク等) にデータをバックアップしてください。
- 本製品以外の USB 機器をできるだけ取り外してください。
誤消去を防ぐため、他の USB 機器はできるだけ取り外しておくことを強くお勧めします。

「I-O DATA ハードディスクフォーマッタ」ダウンロードは、以下の URL にアクセスします。
<http://www.iodata.jp/lib/product/i/2107.htm>

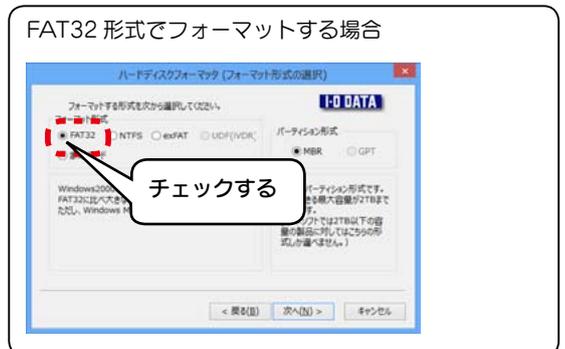
- 1 本製品とパソコンを接続します。
本製品以外のハードディスクはパソコンから取り外しておくことをおすすめします。
また、本紙品のフォーマットしないハードディスク (端子) も取り外しておいてください。

- 2 「I-O DATA ハードディスクフォーマッタ」を起動します。

- 3 本製品を選択後、[次へ] をクリックします。



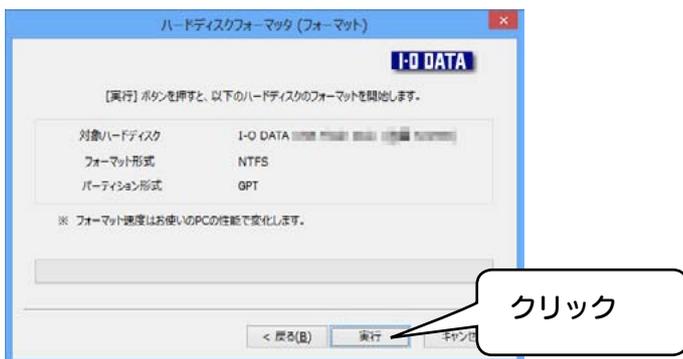
- 4 フォーマット形式を選択後、[次へ] をクリックします。



- 5 確認画面が表示されますので、[はい] をクリックします。

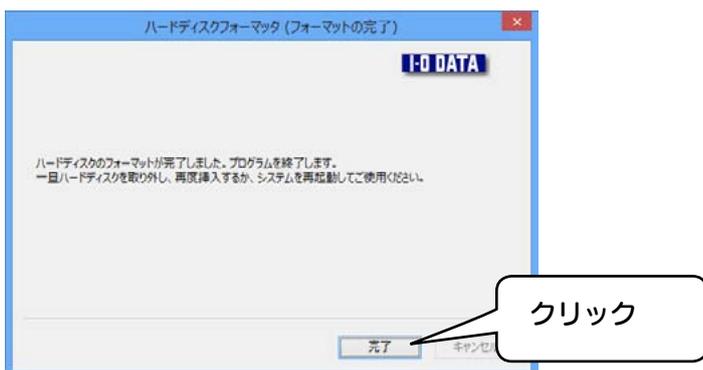
6 注意事項を確認後、[注意事項に同意します] にチェックして、[次へ] をクリックします。

7 [実行] をクリックします。



8 しばらくしてからフォーマットが始まります。

9 以下の画面が表示されましたら本製品のフォーマットは] 終了です。
[完了] をクリックします。



以上で、フォーマットが完了です。

パーティションを作り直す

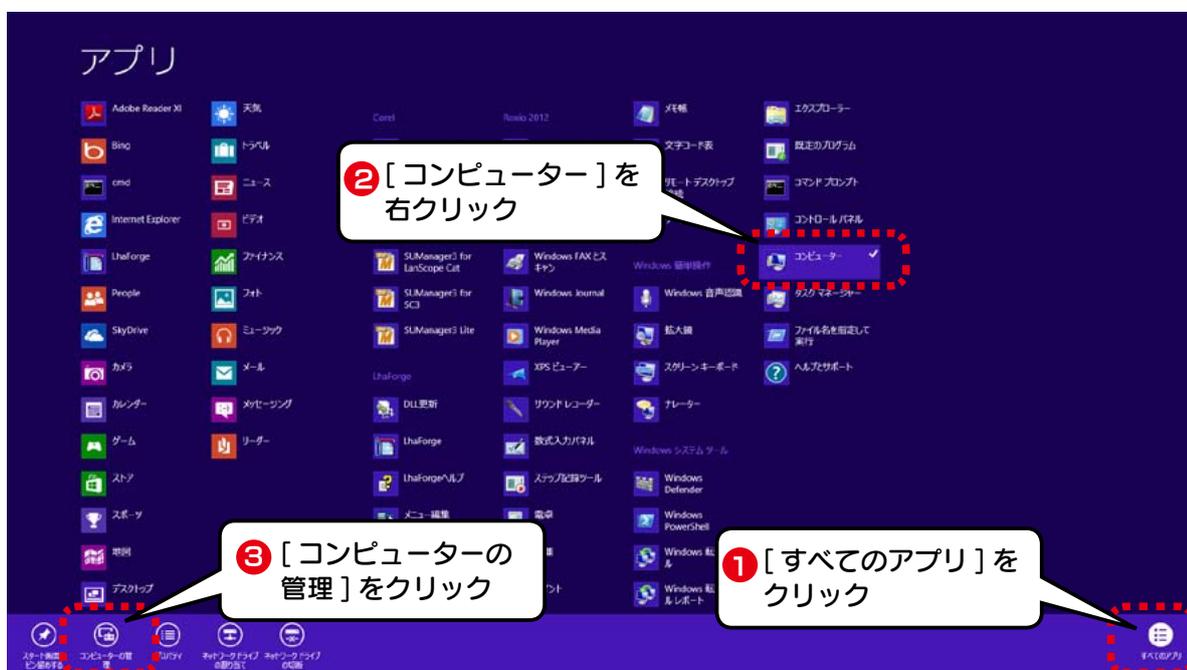
本製品のパーティションを複数作成したい場合は、下記手順を参照してフォーマットし直してください。

(注意)

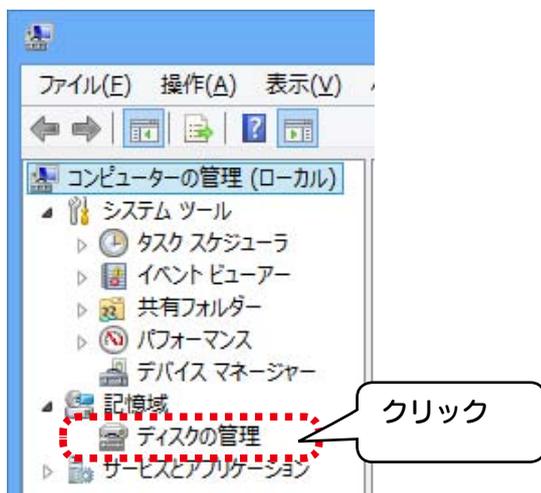
- コンピューターの管理者権限でログオンしてください。
- パーティションを作り直すとデータは消去されます。
必要なデータがある場合は、先に、別のメディア (CD/DVD-R、ハードディスク等) にデータをバックアップしてください。
- 本製品以外の USB 機器をできるだけ取り外してください。
誤消去を防ぐため、他の USB 機器はできるだけ取り外しておくことを強くおすすめします。

1 スタート画面の何もないところを右クリックします。

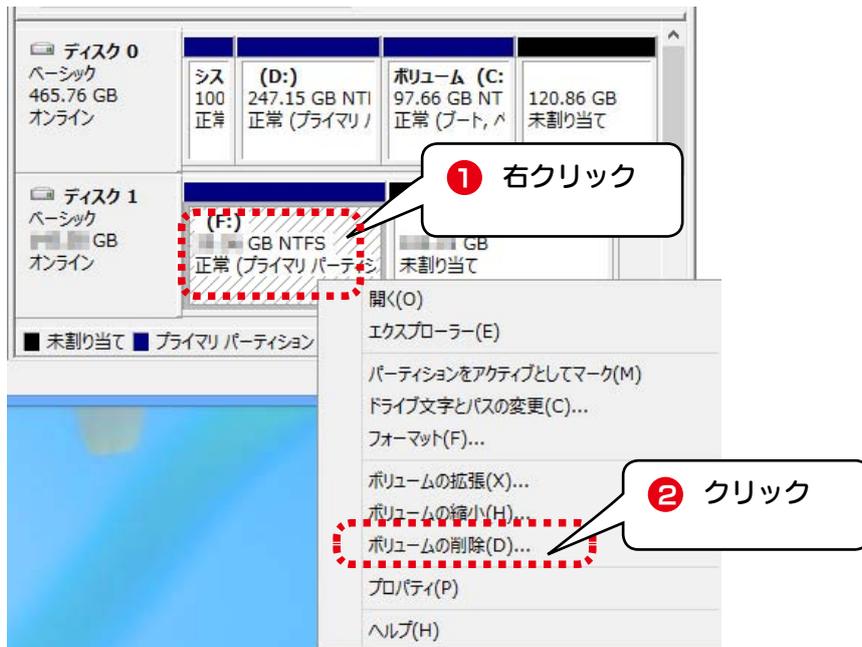
2 画面右下の [すべてのアプリ] をクリック、[コンピューター] を右クリック、画面左下の [コンピューターの管理] をクリックします。



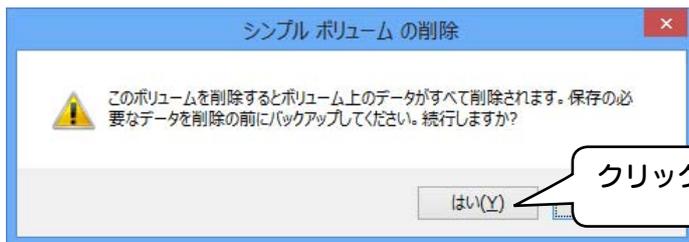
3 [記憶域] の下の [ディスクの管理] をクリックします。



3 削除するパーティションを右クリックし、[ボリュームの削除] をクリックします。

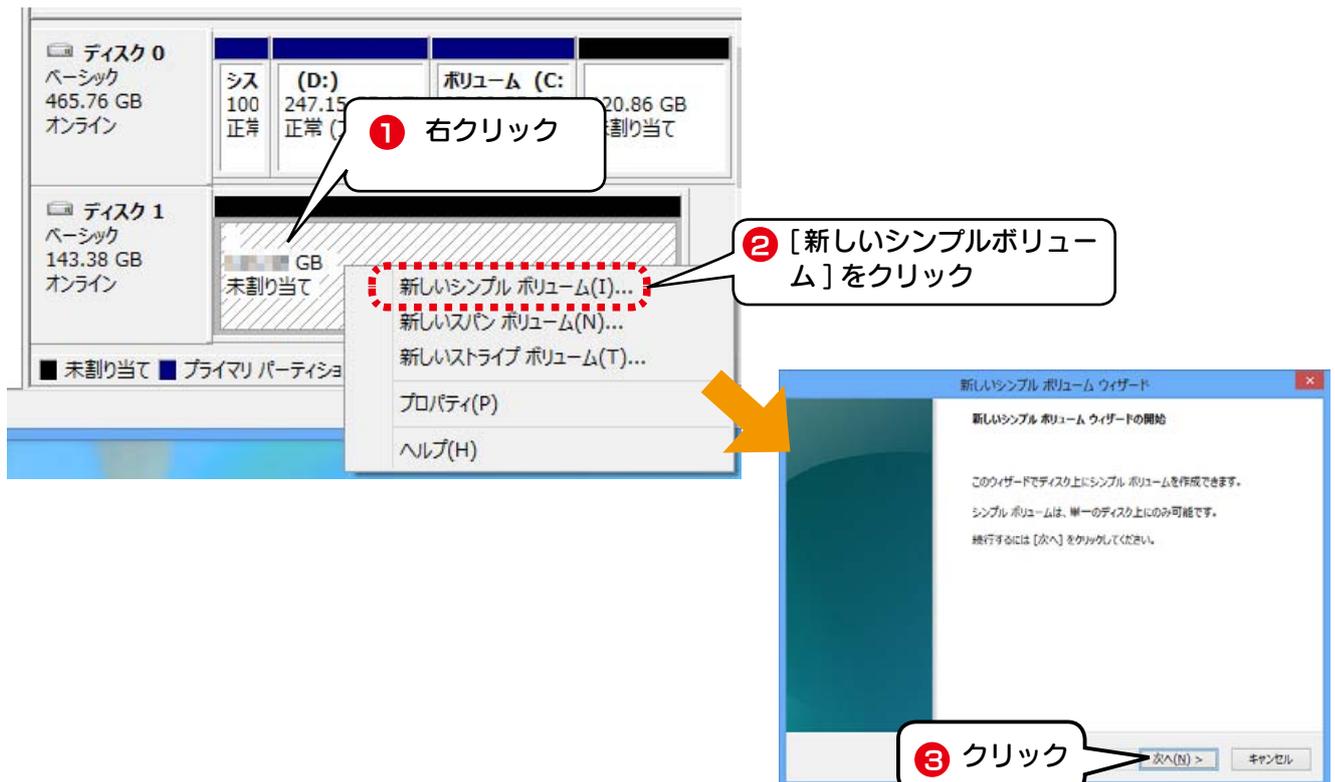


4 確認画面が表示されますので、[はい] をクリックします。
⇒パーティションが削除され、「未割り当て」になります。

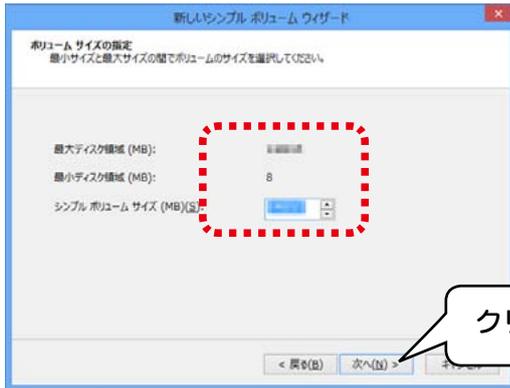


「未割り当て」ではなく「空き領域」になる場合
拡張パーティションの中の論理ドライブを削除して
います。
続けて、「空き領域」も削除してください。
「拡張パーティション」や「論理ドライブ」など
については、Windowsの取扱説明書、オンライ
ンヘルプをご覧ください。

5 [未割り当て]の領域部分を右クリックし、[新しいシンプルボリューム]をクリックし、[次へ]をクリックします。



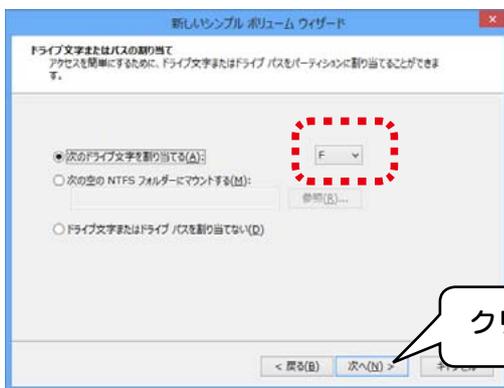
- 6** 「シンプルボリュームサイズ」が「最大ディスク領域」と同じであることを確認し、[次へ] をクリックします。
⇒シンプルボリュームサイズが設定されます。



本製品を分割して使用したい場合

ここでは、本製品を分割せず1つのパーティションで使う方法を案内しています。本製品を分割したい場合は、ここで「シンプルボリュームサイズ」を使い切らずに残しておく必要があります。詳細は、Windowsの取扱説明書、オンラインヘルプをご覧ください。

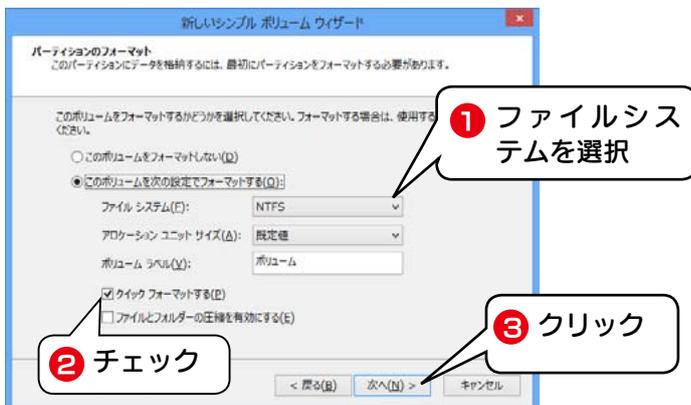
- 7** ドライブ文字を確認して、[次へ] をクリックします。



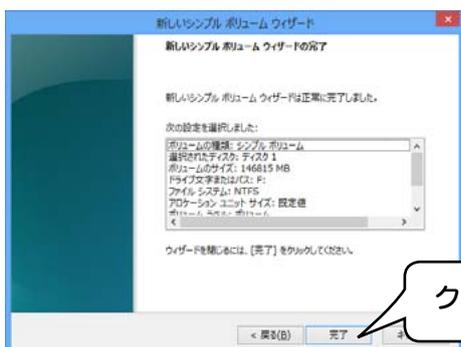
ドライブ文字の割り当て

ドライブ文字はこの画面で設定されます。[次のドライブ文字を割り当てる]には空いているドライブ文字を選択してください。(初期値はパソコンが自動的に空いていると判別したドライブ文字が表示されます。)

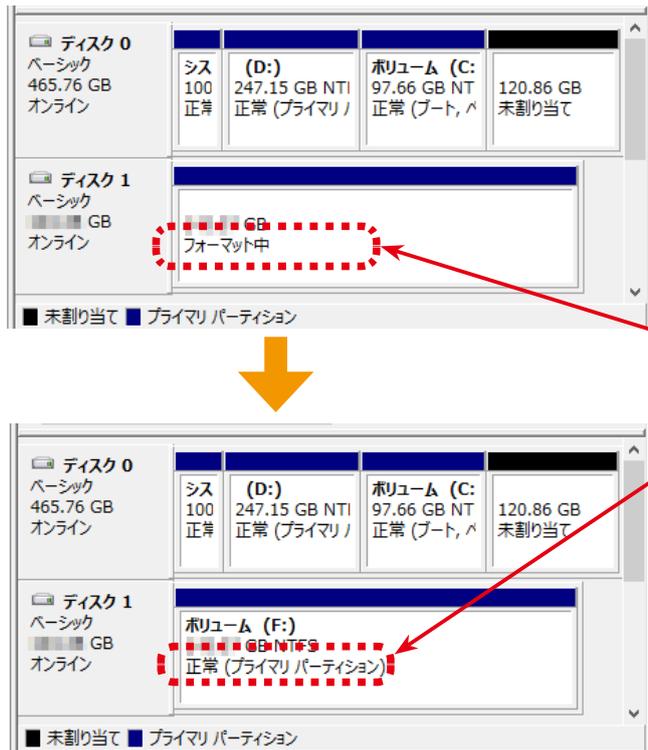
- 8** ファイルシステムを選択し、[クイックフォーマットする] をチェック後、[次へ] ボタンをクリックします。



- 9** 設定を確認して、[完了] ボタンをクリックします。
⇒パーティションの作成とフォーマットが行われます。



10 パーティションの作成とフォーマットが行われます。



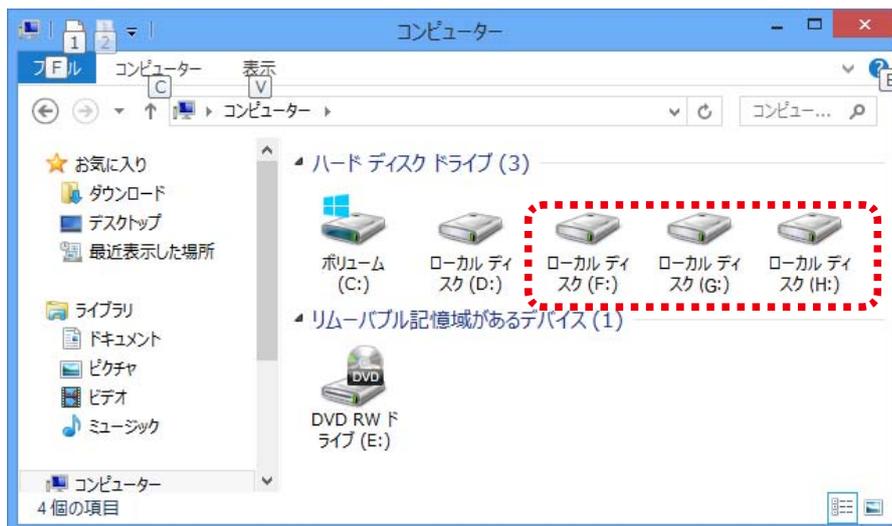
[フォーマット中] から [正常] になるまでお待ちください。

本製品を分割する場合

本製品を複数のパーティションで分割する場合は、もう一度手順 5 (パーティションの作成) から同様に作業を行い、「未割り当て」領域をパーティションに割り当ててください。

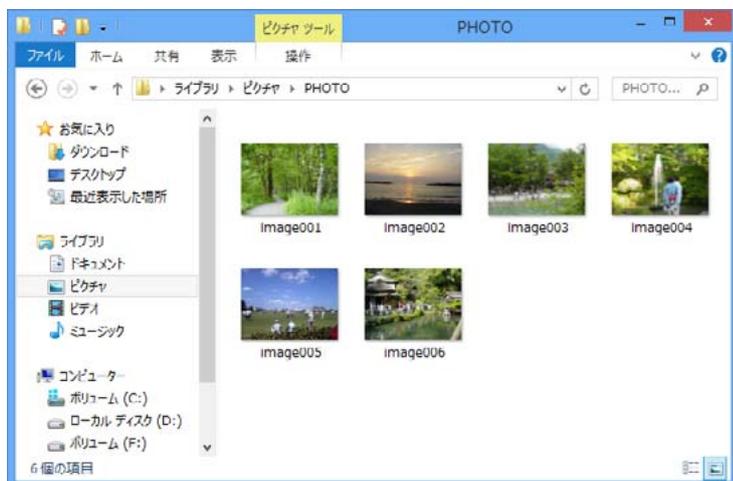
11 右上の×ボタンをクリックし、[ディスクの管理] 画面を閉じます。

12 コンピューターアイコンをダブルクリックして開き、本製品のアイコンがあるか確認します。新しいドライブ文字のハードディスクアイコンが、本製品のアイコンです。



以上でパーティションの作成は終了です。
再起動せずに、そのまま本製品をご使用いただけます。

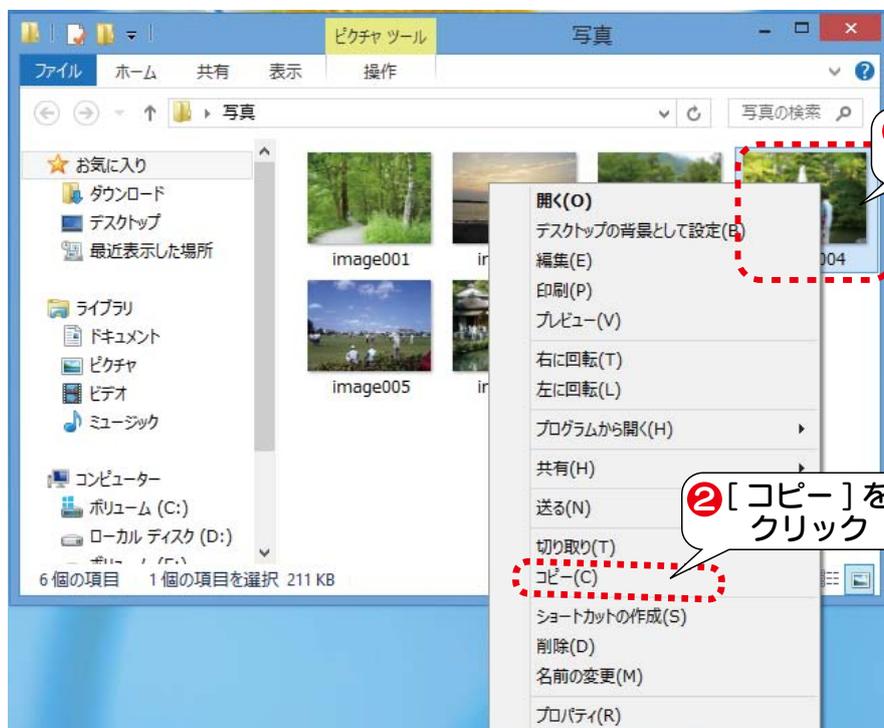
1 データの保存場所を開きます。



写真データの保存場所が不明な場合

カメラに添付のソフトウェアを使用して写真データをパソコンに保存されている場合、各ソフトウェアにより保存場所が異なることがあります。各ソフトウェアメーカーに写真データの保管場所についてご確認ください。

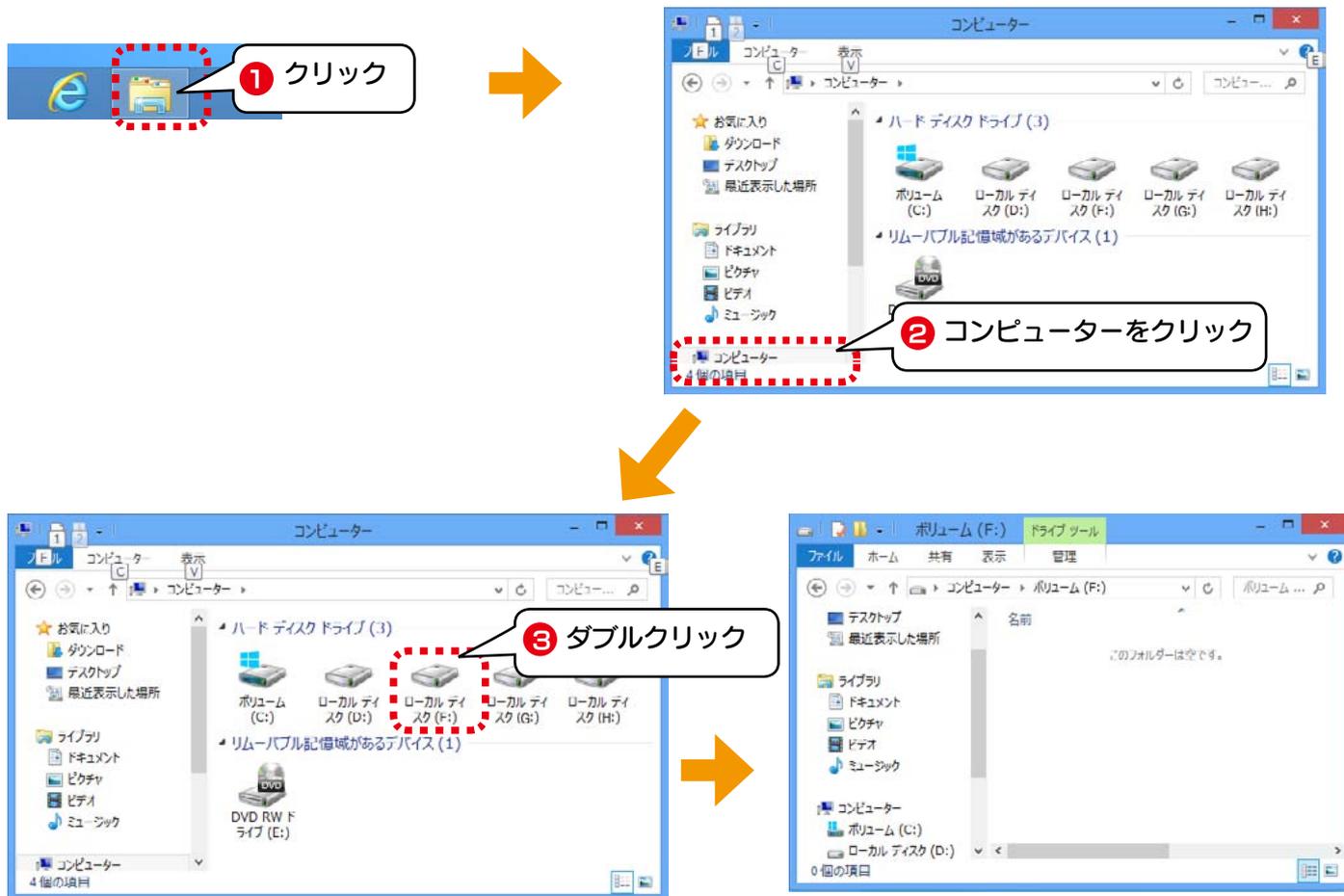
2 コピーするデータを選択します。



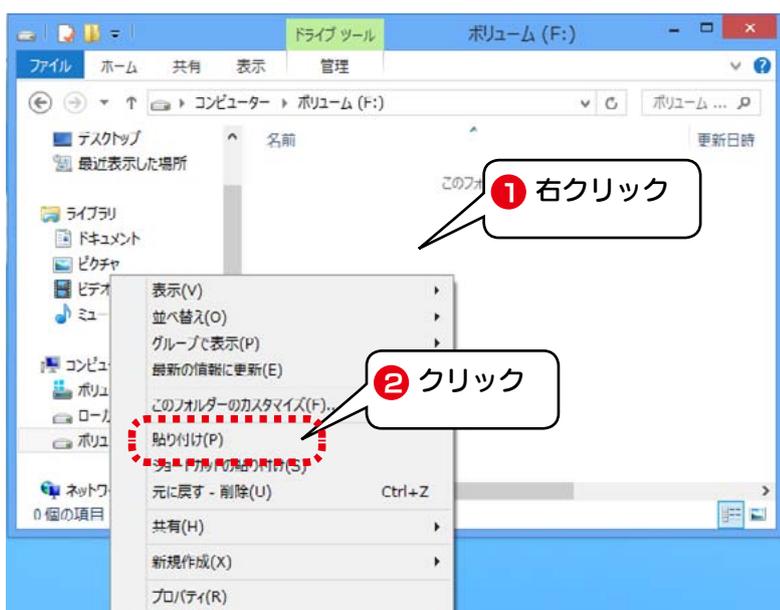
複数のデータを選択する場合
[Ctrl] キーを押しながらデータを
クリックします。

3 コピー先（ハードディスク）を開きます。

※以下は、ハードディスク (F) にデータをコピーする場合の例です。



4 データをコピー（貼り付け）します。 ウィンドウ内で右クリックし、[貼り付け]をクリックします。



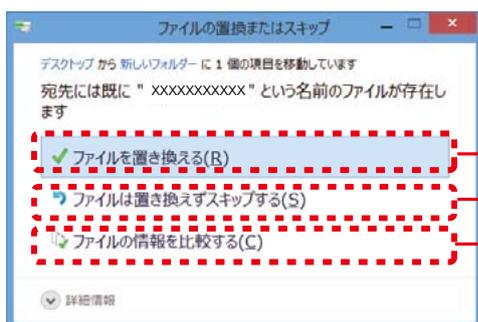
ドラッグ&ドロップでコピーする方法



本製品内のフォルダから本製品内のフォルダへデータをコピーする場合は、ドラッグ&ドロップでコピーしないでください。その場合、下記の手順に従ってデータをコピーし、貼り付けてください。

コピー先フォルダに同じ名前のファイルがある場合

コピー先フォルダに同じ名前のファイルがある場合、ウィンドウが表示され、動作を選択します。



ファイルを置き換える ⇒ 上書きコピーします。

ファイルは置き換えずスキップする ⇒ データはコピーされません。

ファイルの情報を比較する ⇒ 両ファイルの情報を見て選択します。

困ったときには

本製品をパソコンに接続しても認識しない（本製品のアイコンがコンピューターに表示されない）

対処1	最新の情報が表示されていません。 コンピューターの [表示] → [最新の情報に更新] をクリックしてください。
対処2	ケーブルの接触や、USB ハブやパソコン環境との問題があります。 ・接続するポートを変えてください。USB ハブに接続している場合は、パソコン本体のポートに直接接続してください。 ・各ケーブルを挿し直し、接触がゆるくないかを確認してください。 ・他に接続可能なパソコンがある場合は、そちらに接続し本製品が認識するか確認してください。
対処3	AV 機器で使用していた AV 機器で専用フォーマットを行なった場合は、Windows 上でアイコンが表示されません。Windows でお使いになる場合は、フォーマットし直す必要があります。 フォーマットする (6 ページ) 参照。 ※フォーマットを行なうと、保存されたデータは全て消去されます。
対処4	他の USB 機器を使用している 他の USB 機器の使用が終わってから、本製品を USB ポートに接続しなおしてみてください。

本製品から OS を起動できない

対処	本製品からの OS の起動はサポートされていません。
-----------	----------------------------

スタンバイ / 休止状態から戻ると、本製品が認識されていない

対処	スタンバイ / 休止状態から復帰する際に、認識されないことがあります。 本製品を取り外し、もう一度接続してください。 それでも認識されない場合は、パソコンを再起動してください。ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイおよび休止状態などの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
-----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

本製品の電源ランプが点灯しない ※製品によってランプを搭載していない場合があります。

対処1	パソコンの電源が入っていません。 電源の入っているパソコンに接続しないと本製品の電源は入りません。
対処2	本製品が故障している可能性があります。 弊社修理センターにご依頼ください。

本製品を接続した状態でパソコンを起動すると、起動途中でパソコンが動かなくなる

対処1	USB 機器からの起動に対応したパソコンに接続している場合は、パソコンの設定により、USB 機器から起動できないようにしてください。 詳しい方法については、パソコンの取扱説明書をご覧になるか、パソコンメーカーにお問い合わせください。
対処2	ケーブルの接触や、USB ハブやパソコン環境との問題がないか確認してください。 ・接続するポートを変えてください。USB ハブに接続している場合は、パソコン本体のポートに直接接続してください。 ・各ケーブルを挿し直し、接触がゆるくないかを確認してください。 ・他に接続可能なパソコンがある場合は、そちらに接続し本製品が認識するか確認してください。

USB ハブに本製品を接続しているとエラーが発生する

対処	USB ハブによっては、本製品が正常に動作しない場合があります。 USB ハブから本製品を取り外し、パソコンの USB ポートに接続してください。 また、USB ハブに AC アダプターを取り付けられる場合は、AC アダプターを取り付けて電源を供給してください。
-----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

パソコンから取り外す際に、警告が表示される

対処	正しい取り外し手順を行ってください。
-----------	--------------------

本製品を接続すると、パソコンが動かなくなる

対処	ケーブルの接触や、USB ハブやパソコン環境との問題がないか確認してください。 ・接続するポートを変えてください。USB ハブに接続している場合は、パソコン本体のポートに直接接続してください。 ・各ケーブルを挿し直し、接触がゆるくないかを確認してください。 ・他に接続可能なパソコンがある場合は、そちらに接続し本製品が認識するか確認してください。
-----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

本製品を接続してパソコンを起動すると、Safe モードになる

対処	ケーブルの接触や、USB ハブやパソコン環境との問題がないか確認してください。 ・接続するポートを変えてください。USB ハブに接続している場合は、パソコン本体のポートに直接接続してください。 ・各ケーブルを挿し直し、接触がゆるくないかを確認してください。 ・他に接続可能なパソコンがある場合は、そちらに接続し本製品が認識するか確認してください。
-----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだ使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】

- I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista および Windows Server は、米国または他国における Microsoft Corporation の登録商標です。
- Windows 8 は Windows® 8 operating system の略称として表記しています。
- Apple、Mac、Macintosh は、米国およびその他の国で登録された米国 Apple Inc. の登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。